

## 今週の言葉

### 自分の殻から飛び出そう



キャリア設計ゼミ担当 三品 勉

既に就職活動を終わっている人、まだ真っ只中にいる人、夏休み前の今頃には様々な人がいます。しかし各種のアドバイスや、自分で考え抜いた進路が「自分が本当に目指すところと違う」と疑問に感じている人も多いはず。疑問と不安が付きまとうことは自然な姿であり、これは将来への成長の原動力となります。

アドバイスは今まで気付かなかった自分の姿を教えてください。皆、意外と自分のことを知りません。自分で自分を見つめることはさらに重要です。この様にして決めた進路は大事にして、就職してからは仕事に全力投球しなければなりません。

しかし暫く働き、今の仕事が自分の本当に目指すものではないと思うなら「十分に実力をつけて」から転職することは可能です。ここで厳に戒めなければならないのは「こんな仕事は自分の仕事ではない」との短絡思考です。考えてみてください。仕事そのものは様々な特徴があり、どれにも一長一短があります。また他人の仕事が良く見える傾向もあります。

さて、ここで進路に迷った時の一般的な指針を紹介します。私が接する多くの皆さんは、こじんまりとした常識人が多いように感じます。自分で勝手に、あるいは他人に言われて小さく固まっている人が多いのです。これでは今まで誰にも見せていない潜在能力がそのまま眠ってしまい、人生の最後まで出てこないリスクが大きい。潜在能力は誰にもわからず、ましてや自分でも自覚できる人は少ないのが通常です。リスクとは「小さく望めば小さく叶えられる」と考えるのは間違いで、「小さく望めば何もかも失う」のが現実です。

何でもよい、自分の思うことを堂々と進んで下さい。他人への迷惑や、法律違反は厳に慎まなければならないが、それ以外では胸を張って自分の主張を貫くべきです。かつてギリシャの大哲学者アリストテレスは「ウナギは河の泥から生まれ、ハエは腐った果実から生まれる」と考えたそうです。賢い人も間違った決定をする。しかし、そうやってとりあえず決定してみたので、後の科学が発展したのも事実です。

とにかく自分のやりたいこと憧れがあれば、それに向かって全力投球をしよう。その結果、病弱な医者が多くなり、口下手なアナウンサーが大量に誕生したり、陽気な葬儀屋が増えても構わない。世の中は多くの方が思っているよりも強かに動きます。皆さんがやりたいことを目指して世の中が混乱することはない。心配は無用です。



### 夏採用 本番！

何度も申し上げていますが、今年は採用時期が後倒しになり、いよいよ8月1日の試験開始に向けて、各社とも採用活動が本格化してきました。

猛暑の中の就職活動。夏休み中でもあり動きたくないという気持ちの方が強いと思いますが、このタイミングを外すと、秋風がふき、初雪の便りが届きはじめ、ますます追い詰められる気持ちになっていきます。

今こそ、動く時。

先週も、地元（京都北部）の就職フェアの案内をしています。全国各地でこのようなフェアが開催されています。情報はキャリアサポート室にたっぷりありますから、夏休みに実家に帰って就活しようと考えている人は情報をとりに来室してください。

夏休み、地元の就職フェア（合同説明会）情報です。

月 日	地元企業就職フェア	開催場所	受付開始
8/ 7 (金)	セレクションインたじま2015	HOTEL KOSHO	12:00~

豊岡市日高町

キャリアサポート室

